

資料No.1

国民健康保険システム標準化
第2回合同ワーキングチーム

令和5年2月22日

国民健康保険システム標準化

第2回合同ワーキングチーム

令和5年2月22日

目次

1. 標準化検討におけるこれまでの実施内容
2. 全国意見照会の実施結果
3. ご意見への対応方針
4. 今後の予定

1. 標準化検討におけるこれまでの実施内容

- これまでの標準化検討においては、令和4年8月31日に標準仕様書【第1.0版】を公開して以降、デジタル庁における検討事項や【第1.0版】公開時点での残課題事項等への対応を進め、前回のワーキングチーム（以下「WT」という。）及び検討会において、対応内容に関する議論及び報告を行った。
- 検討事項毎の対応内容は以下の通り。

| # | 分類 | 項目 | 対応内容 |
|---|---------------|------------------------------|---|
| 1 | デジタル庁 検討事項 | 地方公共団体情報システム標準化基本方針の差分取り込み | 地方公共団体情報システム標準化基本方針【第0.8版】まで取り込み済みであるため、最新の基本方針において修正された差分の取り込みを行った。 |
| 2 | | 地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書の差分取り込み | 共通機能標準仕様書【第0.8版】まで取り込み済みであるため、最新の【第1.0版】において修正された差分の取り込みを行った。 |
| 3 | 課題・検討事項 | 一部帳票のレイアウト改善について | 事務局において整理した帳票レイアウト改善方針の内容についてWTでの議論及び確認を行い、その結果を踏まえ帳票を修正した。 |
| 4 | | バッチ処理／一括処理に関すること | 事務局において整理したバッチ処理対象機能の考え方についてWTでの議論及び確認を行い、その結果を踏まえ標準仕様書本紙を修正した。 |
| 5 | | バーコード、QRコードに関すること | 事務局において整理したバーコードやQRコードの規定に沿って過不足や統一性の逸脱等がないか帳票の再点検を行い、WTにて議論及び確認を行ったうえで、帳票を修正した。 |
| 6 | 制度改正 | 未就学児に係る国民健康保険料等の均等割額の軽減措置 | 国民健康保険料（税）の未就学児の被保険者均等割額を減額する法改正に伴い、必要な要件を標準仕様書へ記載した。 |
| 7 | | 公金受取口座を活用した公金給付の実施(追加) | 「国民健康保険における公金受取口座を活用した公金給付の実施等について」（令和4年9月20日付け厚生労働省保険局国民健康保険課事務連絡）が発出されたことを受け、過去の事務連絡からの差分を整理し、必要な要件を標準仕様書へ記載した。 |
| 8 | | 出産育児一時金申請書のレイアウト変更 | 「出産育児一時金の支給申請における留意点について」（令和4年6月14日付け厚生労働省保険局国民健康保険課事務連絡）が発出されたことを受け、対象の帳票を修正した。 |
| 9 | | 共通納税システムによる国民健康保険税納付手続き | 令和5年度より、国民健康保険税について、地方税共通納税システムを利用した納付が可能となり、その際に「地方税統一QRコード」を付した納付書が使用されることを受け、国民健康保険税を対象に地方税統一QRコードを利用した共通納税システムによる納税が可能となるために必要な要件を標準仕様書へ記載した。 |

- 上記の対応を経て標準仕様書【第1.1版】（案）を作成し、全国意見照会を実施したところ。

1. 標準化検討におけるこれまでの実施内容

- なお、デジタル庁等において検討が進められている事項や今後予定されている制度改正案件等については、標準仕様書【第1.1版】（案）への反映を行っていないため、全国意見照会の対象外とした。
- 対象外とした検討事項は以下の通り。

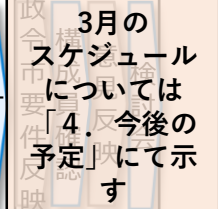
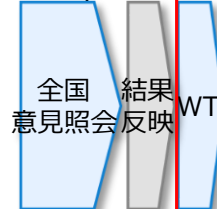
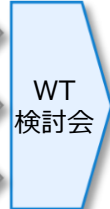
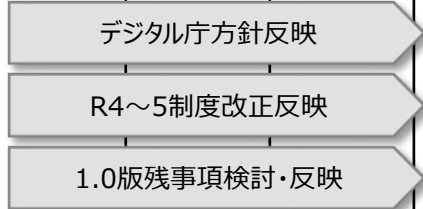
| # | 分類 | 項目 | 未反映内容・対応状況 |
|----|---------------|--|--|
| 1 | デジタル庁 検討事項 | データ要件・連携要件標準仕様書の差分取り込み | 標準仕様書【第1.0版】で規定している管理項目等について、データ要件・連携要件標準仕様書【第1.0版】の基本データリスト及び機能別連携仕様との差異がある場合は修正の検討が必要となるが、共通機能等技術要件検討会において、データ要件・連携要件標準仕様書【第1.1版】公開に向けた検討が行われていることから、その検討結果も加味したうえで今後対応を行うこととした。 |
| 2 | | 地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化に関する共通機能等技術要件検討会 | デジタル庁が主体となり、「共通機能等技術要件検討会」にて共通機能やデータ連携における課題の検討が行われており、今後、データ連携、申請管理、宛名管理の各WTにおける実装・運用に関する課題の検討結果が公表される予定であるため、検討結果が示され次第、対応を行うこととした。 |
| 3 | | 標準仕様の指定都市における課題等検討会 | デジタル庁が主体となり、「指定都市における課題等検討会」にて政令指定都市（以下「政令市」という。）向けの機能要件の整理が行われており、令和4年度内を目標にその成案が纏められる予定であるため、成案が示され次第、対応を行うこととした。 |
| 4 | | 実装類型の点検 | デジタル庁が主体となり、実装必須機能と整理された機能に対し、標準オプション機能へ変更が可能なものがないか検討が行われており、実装類型の見直し案（実装必須機能を標準オプション機能へ見直す案）が展開されたことから、全国意見照会結果と併せて対応を行うこととした。 |
| 5 | 課題・検討事項 | 地方単独事業に関する機能要件について | 医療DX推進本部のうち、診療報酬改定DXでは、医療機関等が導入しているレセプトを算定するプログラムを共通化し、審査支払機関が提供する仕組みを検討している。このプログラムの機能では、患者の自己負担額を計算するため、地方単独事業も計算の対象とする必要があり、地方単独事業を取りまとめ、プログラム上、地単公費マスタを作成する必要があるところ。 ここで作成する地単公費マスタは、全国都道府県・市区町村の地方単独事業における対象範囲、助成方法、助成内容等が網羅されることから、標準システムでの機能要件としても流用することを検討する。 その先駆けとして、厚生労働省が「地方公共団体の医療費助成事業の実態調査について（依頼）」（令和5年2月13日付け事務連絡）を发出し、各都道府県、各政令市、各中核市を対象に、地方単独事業に係る実態調査を実施しているところ。なお、地単公費マスタは令和6年度までの取りまとめを目指している。 |
| 6 | | 特定健診に係る業務について | 現在、厚生労働省において、業務実態の把握及び標準仕様書の策定方法等について検討が進められていることから、検討状況を鑑みて標準仕様書への取り込みを検討することとした。 |
| 7 | | 帳票のユニバーサルデザインについて | デジタル庁より方針が示され次第、他業務の検討状況等も鑑みて対応を検討することとした。 |
| 8 | | 政令市向け標準仕様書作成について | デジタル庁主体の検討会(上記#3)とは別に、国民健康保険システム独自で政令市向け機能要件を検討し、検討を終え次第、デジタル庁から示される成案を含め標準仕様書へ反映することとした。 |
| 9 | 制度改正 | マイナンバーカードと健康保険証の一体化 | 「マイナンバーカードと健康保険証の一体化」を進めるため、令和6年秋に保険証の廃止を目指すことが予定されていることから、具体的な内容が決まり次第、標準仕様書へ反映することとした。 |
| 10 | | 産前産後保険料免除 | 国民健康保険に加入する自営業やフリーランスなどの女性を対象に、産前産後4カ月間の保険料を免除する方針が示されたことから、具体的な内容が決まり次第、標準仕様書へ反映することとした。 |

- 上記のうち、対応可能なものについて3月中に取り込んだうえで、標準仕様書【1.1版】（案）を決定する予定。

1. 標準化検討におけるこれまでの実施内容

- これまでの標準化検討の実施スケジュールは以下の通り。
- 令和5年1月17日から2月3日の期間において、標準仕様書【第1.1版】（案）に対する全国意見照会を実施し、その結果の反映まで行ったところ。

| | 令和4年度 | | | | | | | 令和5年度 | | | |
|---------------|-------|----------------------|-----|-----|------------------------------|-------------------------|-------------|---|----|----|----|
| | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
| 標準仕様書 改版対応 | | ▲8/31 標準仕様書【第1.0版】公開 | | | | | | △2/28 標準仕様書【第1.1版】（案）策定 △3/31 標準仕様書【第1.1版】公開 | | | |
| | | | | | ▲12/7 第1回WT ▲12/23 第1回検討会 | ▲1/17 標準仕様書【第1.1版】（案）公開 | △2/22 第2回WT | △3/27 第2回検討会 | | | |
| | | | | | | 1/17~2/3 全国意見照会 | 結果反映 WT | | | | |
| | | | | | | | | | | | |



3月のスケジュールについては「4. 今後の予定」にて示す

2/22時点

2. 全国意見照会の実施結果

○ 令和5年1月17日～2月3日で実施した国民健康保険システム標準仕様書【第1.1版】（案）全国意見照会においていただいた本紙及び別紙に対するご意見の数は以下の通り。

| # | 業務 | 標準仕様書【第1.1版】 （案） | 意見分類（※1） | | | | 質問票 （※2） | 合計 |
|----|------------|---------------------|----------|------|---------|-----|-------------|-------|
| | | | 表現修正・誤植 | 要件追加 | 要件縮小・削除 | その他 | | |
| 1 | － | 本紙 | 6 | 4 | 2 | 10 | 14 | 36 |
| 2 | システム 共通 | 機能・帳票要件 | 2 | 31 | 7 | 8 | 5 | 53 |
| | | 帳票詳細要件・レイアウト | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3 | 資格管理 | 業務フロー | 1 | 8 | 0 | 2 | 1 | 12 |
| | | 機能・帳票要件 | 23 | 87 | 3 | 17 | 34 | 164 |
| | | 帳票詳細要件・レイアウト | 27 | 25 | 5 | 11 | 1 | 69 |
| 4 | 賦課管理 | 業務フロー | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| | | 機能・帳票要件 | 13 | 132 | 6 | 7 | 22 | 180 |
| | | 帳票詳細要件・レイアウト | 57 | 78 | 164 | 36 | 15 | 350 |
| 5 | 給付管理 | 業務フロー | 1 | 3 | 3 | 6 | 0 | 13 |
| | | 機能・帳票要件 | 5 | 37 | 7 | 8 | 18 | 75 |
| | | 帳票詳細要件・レイアウト | 100 | 31 | 25 | 25 | 0 | 181 |
| 6 | 収納管理 | 業務フロー | 1 | 1 | 0 | 0 | 4 | 6 |
| | | 機能・帳票要件 | 15 | 41 | 4 | 10 | 38 | 108 |
| | | 帳票詳細要件・レイアウト | 44 | 45 | 24 | 9 | 9 | 131 |
| 7 | 滞納管理 | 業務フロー | 38 | 7 | 0 | 4 | 0 | 49 |
| | | 機能・帳票要件 | 4 | 5 | 4 | 7 | 15 | 35 |
| | | 帳票詳細要件・レイアウト | 8 | 11 | 7 | 2 | 3 | 31 |
| 合計 | | － | 345 | 546 | 261 | 162 | 181 | 1,495 |

※1 回答する市町村にて、回答時に付していただいた意見分類

※2 意見照会の回答様式とは別に質問票で受け付けた問合せやご意見

3. ご意見への対応方針

- 全国意見照会でいただいたご意見は、前述の4頁にて示した今後検討を予定している事項に関するものや、誤植等の指摘、標準化の趣旨に沿わないご意見等が混在していたため、これらを細分化し、下記9分類と、分類毎に対応区分を定め、ご意見の分類作業及びご意見への対応を行った。

| # | 分類 | 分類の基準 | 対応区分 | |
|---|---------|--|-------|----|
| | | | 対応見送り | 修正 |
| 1 | 質問・整理済 | 記載に関する質問や、既に要件として規定済みとなっている内容であるため、対応を不要としたもの。 | ○ | — |
| 2 | 見送り | 標準仕様書の対象範囲外の内容であるため、対応を不要としたもの。 | ○ | — |
| 3 | 今後検討予定 | ユニバーサルデザインや特定健診業務等、検討中の事項に対してのご意見であるため、現時点での対応は見送り、今後の参考情報として活用するもの。 | ○ | — |
| 4 | 記載修正 | 誤植の指摘や、他の記載との不整合等に関するご意見であるため、事務局の判断にてご意見の通りに対応したもの。 | — | ○ |
| 5 | 経緯・補足修正 | 仕様書の記載が不十分であるためにいただいたご意見であると判断し、事務局の判断にて経緯等の追記を行ったもの。 | — | ○ |
| 6 | 制度 | 制度に基づいたご意見であり、要件の変更を検討すべきと判断したもの。 | — | ○ |
| 7 | 見直し | ご意見の内容に基づく要件がないと業務が遂行できず、代替手段がない等の運用への影響があり、要件の変更を検討すべきと判断したもの。 | — | ○ |
| 8 | 政令市 | 政令市からの政令市固有機能又は大規模団体向け機能に関するご意見であるため、政令市向け機能要件の検討の中で取り扱うこととしたもの。 | ○ | — |
| 9 | 実装区分 | 標準オプション機能から実装必須機能への変更に関するご意見であるため、デジタル庁の方針と逆行する等の理由により対応を不要としたもの。 | ○ | — |

- 対応区分毎の内容と、関連する資料を以下に示す。

| # | 対応区分 | 対応内容 | 関連資料 |
|---|-------|--|--------------------------------------|
| 1 | 対応見送り | ご意見に対して、標準仕様書へ反映しない理由や根拠等を整理している。 | ●【別添①】ご意見一覧 |
| 2 | 修正 | 誤植や機能の見直しが明らかに必要であると判断したものについて、標準仕様書【第1.1版】（案）の修正を行っている。 | ●【別添①】ご意見一覧 ●【別添②】標準仕様書【第1.1版】（案） |
| | | 取り立ててWTへの報告や議論が必要であると判断したものについて、WTで議論を行う対象としている。議論後、必要に応じて標準仕様書【第1.1版】（案）の修正を行う。 | ●【資料No.2】全国意見照会結果の検討内容について |

3. ご意見への対応方針（分類結果）

○ 前頁にて示した9分類にご意見を分類した結果は以下の通り。

| 分類 | | 質問・ 整理済 | 見送り | 今後 検討予定 | 記載修正 | 経緯・ 補足修正 | 制度 | 見直し | 政令市 | 実装区分 | |
|------|------------|--------------|-----|------------|------|-------------|----|-----|-------|------|-----|
| 対応区分 | | 対応見送り | | | 修正 | | | | 対応見送り | | |
| 1 | － | 本紙 | 11 | 4 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 2 | システム 共通 | 機能・帳票要件 | 15 | 10 | 0 | 10 | 0 | 0 | 1 | 2 | 10 |
| | | 帳票詳細要件・レイアウト | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3 | 資格 管理 | 業務フロー | 2 | 6 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| | | 機能・帳票要件 | 13 | 53 | 3 | 20 | 0 | 2 | 7 | 11 | 21 |
| | | 帳票詳細要件・レイアウト | 4 | 26 | 0 | 5 | 0 | 0 | 32 | 0 | 1 |
| 4 | 賦課 管理 | 業務フロー | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 機能・帳票要件 | 22 | 13 | 2 | 7 | 5 | 6 | 17 | 12 | 74 |
| | | 帳票詳細要件・レイアウト | 37 | 167 | 3 | 18 | 0 | 0 | 15 | 7 | 88 |
| 5 | 給付 管理 | 業務フロー | 4 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | | 機能・帳票要件 | 2 | 39 | 0 | 3 | 0 | 1 | 6 | 6 | 0 |
| | | 帳票詳細要件・レイアウト | 10 | 95 | 1 | 2 | 0 | 0 | 70 | 0 | 3 |
| 6 | 収納 管理 | 業務フロー | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 機能・帳票要件 | 14 | 23 | 0 | 20 | 0 | 0 | 2 | 3 | 8 |
| | | 帳票詳細要件・レイアウト | 20 | 45 | 0 | 50 | 0 | 0 | 4 | 0 | 3 |
| 7 | 滞納 管理 | 業務フロー | 3 | 3 | 0 | 43 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 機能・帳票要件 | 3 | 3 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | | 帳票詳細要件・レイアウト | 3 | 6 | 0 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | | － | 163 | 501 | 10 | 209 | 5 | 9 | 157 | 41 | 219 |

○ 「見送り」としたものが501件と最も多い結果であったが、いずれも標準仕様書の対象範囲外（画面に関する要件等）であると判断したためであり、これらについては標準仕様書への反映を行っていない。

○ また、「見送り」に次いで「実装区分」（実装必須機能への変更要望）としたものが219件となっており、これらについてはデジタル庁における実装類型の点検（※）と逆行する等の観点から、標準仕様書への反映を行わないこととした。

○ なお、対応区分を「修正」とした380件のうち、修正要否や修正方針の確認が必要であると判断したものについて、この後議論させていただく予定。（4議題）

※20業務の標準仕様書に対する、実装必須機能が多いとのベンダからの意見に伴い、デジタル庁にて各業務の標準仕様書の点検及びベンダ各社への意見照会を実施し、機能要件の見直しを検討している。

3. ご意見への対応方針（ご意見一覧）

- 前述した9分類及び2種類の対応区分に従い、事務局にて各ご意見に対して分類・理由等を記載し、「ご意見一覧」として整理している。（詳細は「【別添①】ご意見一覧」参照）

【ご意見一覧のイメージ】

| 意見内容 | 意見の理由 | ご意見整理 | | |
|---|---|-------|-------|---|
| | | 分類 | 対応区分 | 回答 |
| 実装必須機能に「※マル学・マル遠を出力対象とするか選択できること」を追記すべき。 | マル学対象者はアルバイト等の収入がある場合があるため、マル遠も含めて所得照会の対象とすることを可能とするべき。 | 見直し | 修正 | いただいたご意見につきましては、市区町村によって機能の要否が異なるため、実装オプションとして以下の機能を追加いたしました。 <ul style="list-style-type: none"> ・前住所地所得照会資料について、マル学該当者を含めて出力できること。 ・前住所地所得照会資料について、マル遠該当者を含めて出力できること。 |
| 料（税）額計算の算定結果について、決定金額や期別調定額を修正可能な機能について、実装オプション機能から実装必須項目へ変更する。 | 月次更正を行う際に必須機能となり、当該機能が無くなることで効率化が図られなくなるため | 実装区分 | 対応見送り | 実装類型につきましては、開発ベンダからの申し入れ等により、業務上必要不可欠な機能を除きオプション機能とするよう、デジタル庁より指針が示されているところです。 加えて、標準仕様書【第1.0版】において定めた実装類型に基づき、既に開発を進めているベンダもあるため、これらの状況を踏まえ、オプションから必須への変更につきましては業務上必要不可欠な場合を除き、見送りとさせていただきます。 |

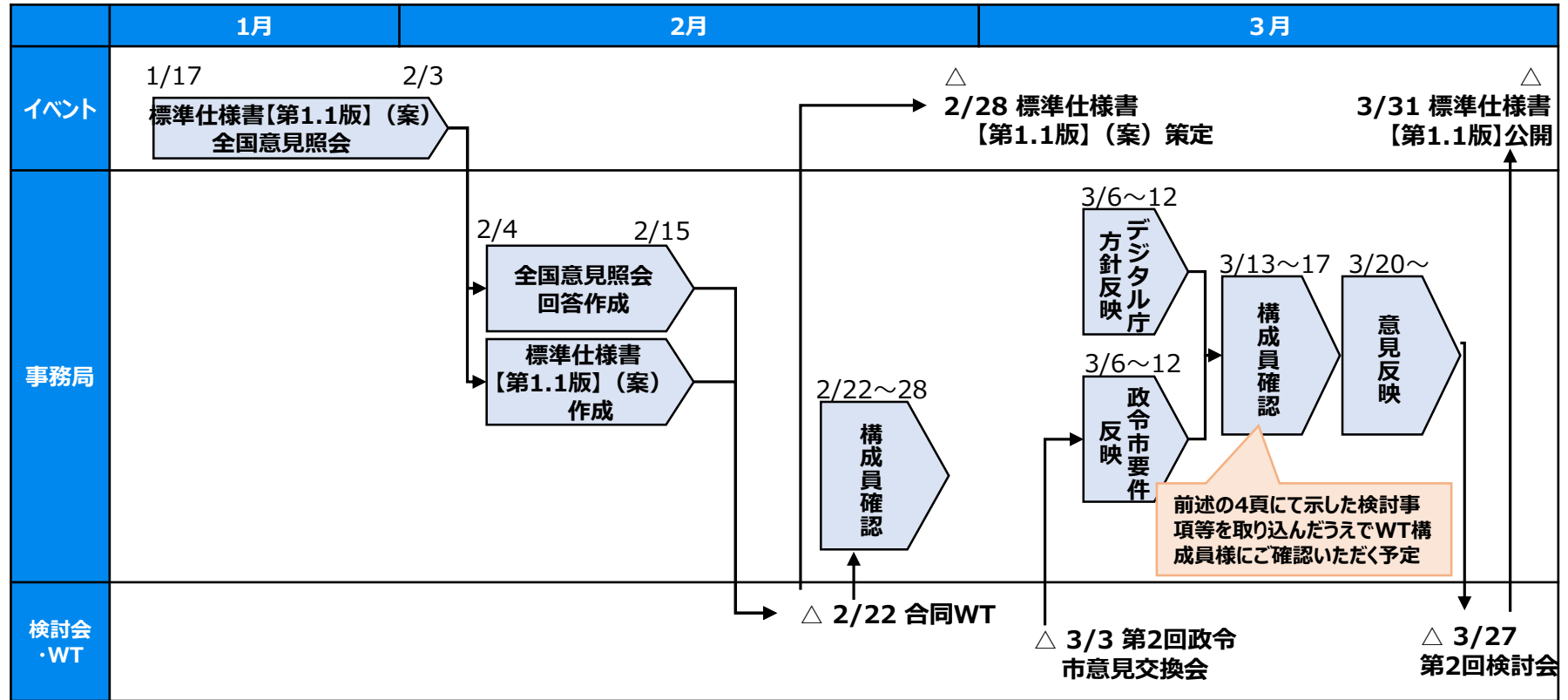
※「ご意見一覧」は意見照会を行った対象物毎に、以下の4シートに分けて作成している。

- ・「集計結果_②本紙」
- ・「集計結果_③（別紙1）業務フロー」
- ・「集計結果_④（別紙2）機能・帳票要件」
- ・「集計結果_⑤（別紙3・4）帳票詳細要件・帳票レイアウト」

- なお、「ご意見一覧」については、他業務と同様に公開はしない方針とし、標準仕様書【第1.1版】の公開をもって、各市区町村においてご意見の反映有無をご確認いただくこととする。

4. 今後の予定

- 令和5年3月末の標準仕様書【第1.1版】公開までのスケジュール（案）を以下に示す。



- 本日議論を行った結果まで反映した時点の標準仕様書【第1.1版】（案）について、令和5年2月28日にデジタル庁へ提出する予定としている。
- また、前回WTにおいては、2月末に第2回検討会を実施する予定としてスケジュールをお示ししていたが、3月以降、デジタル庁において検討されている政令市向け機能要件の取り込みや横並び方針の取り込み作業が生じることに伴い、それら作業を全て終えた時点で検討会へお諮りすることとし、検討会の開催は3月下旬とする予定。
- 本日のWTでは、デジタル庁より示される方針の取り込みやその他の検討事項等への対応について、前述の全国意見照会結果から挙げた4件の議題とともに「【資料No.2】全国意見照会結果の検討内容について」にて状況をご説明する。
- なお、「【別添①】ご意見一覧」及び「【別添②】標準仕様書【第1.1版】（案）」については、WT構成員様にて内容をご確認いただき、疑義等がある場合は、令和5年2月28日までに事務局へご連絡いただきたい。いただいたご意見については、デジタル庁への標準仕様書提出後、並行して対応要否を検討する予定。